



情報誌

スマイル

2024年 第2号

社会福祉法人大和善隣館
幼保連携型認定こども園
蓮代寺こども園

http://www.rendaiji-kodomoen.com

残夏の候、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。今回の情報誌は、暑い夏も元気な子どもたちの様子をご紹介します。夏祭り遊びは、保護者会の皆様方に開催していただいた夏祭りの楽しさをもう一度味わいたいと、子どもたちが話し合いながら取り組みました。梅干しづくりは、いくつもの工程を日を置きながら進めていきますが、子どもたちは飽きることなく驚いたり発見したりしながら取り組みました。こうした体験は子どもたちの心を豊かにし、成長に欠かせない要素を含んでいます。どちらも、地域・保護者の皆様のご協力があればこそこの活動です。ありがとうございます。

園長 片桐 真二

梅もぎに行ってきたよ！

4歳児は梅シロップ、5歳児では梅干し作りを行うために、本江町の北出農園へ梅もぎに行きました。北出さんから梅シロップには緑色の梅、梅干しには大きくて黄色い梅を使うことを教わった子どもたちは、「これ大きいよ！」「緑色の梅探そう！」と友だち同士で梅をよく見ながら、梅を採る姿が見られました。



緑色の梅
見つけた！

～梅シロップ作り～

採ってきた青梅を使って、梅シロップ作りをしました。給食の先生に梅のなり口を取らないと苦くなることを聞き、つまようじでなり口を取ってもらいました。その後、梅と氷砂糖を交互に入れた瓶を揺らしながら、出来上がりに期待する子どもたちでした。

シロップが出来上がるまでの3週間、毎日瓶を揺らしながら観察をしました。梅や氷砂糖に変化が起きたことに気づき、そのことを友だちと伝え合う姿が見られました。出来上がったシロップは梅ジュースに！保育参加で、保護者の方と一緒に味わいました。夏の疲れが軽減できたかな？



梅のなり口を
観察中



美味しく
なあれ！
たくさんフリフリ
するよ！



ジュースみたいに
なってきた！

育てたきゅうりで 塩もみをして食べたよ！

2歳児は保育者とプランターできゅうりを育てています。今年はたくさん大きなきゅうりが実ったので1歳児にもおすそ分けをして共に“きゅうりの塩もみ”をしました。収穫したきゅうりを触ったり、匂いを嗅いだりすると“きゅうりのにおいがする”と言う子もいましたよ。

保育者がきゅうりを子どもたちの前で輪切りにすると、断面を見て「丸いね」「中も緑色してるね」と気づいたことを口々に言いました。その後、袋にきゅうりと塩を入れてもみもみと揉み、「美味しくなあれ～」とおまじないをかけました。自分たちで作ったきゅうりの塩もみはとっても美味しかったようで、たくさんお代わりし、普段きゅうりが苦手な子も食べる事が出来ましたよ。

いただきますーす！



切ったら丸くなったね！

人気の手作りおやつ

きな粉フレンチトースト

材料

- 食パン 2枚
- 卵 1個
- 牛乳 120cc
- 砂糖 大さじ2弱
- きな粉 大さじ1
- バター 10g

※バターを強火で溶かすと焦げやすくなるので気を付けてください。

●朝ごはんや、おやつにぴったりの和風のフレンチトーストです。美味しいのでぜひ作ってみてください。

作り方

- 食パンは食べやすい大きさに切る。
- ボールに卵、牛乳、砂糖、きな粉を入れて混ぜる。
- パットなどに食パンを並べ、上から②をまんべんなくかけ、浸す。途中で裏返す。
- フライパンにバターをひき、③を入れ両面に焼き色がつくまで焼く。
- 焼いたらお皿に盛り付け、完成。お好みできな粉と砂糖を1:1で混ぜたものをふりかけても美味しく召し上がれます。

屋台まつり・夏祭りを体験して

夏祭りごっこを楽しんでいます♪

7月19日に屋台まつり、7月20日に保護者会主催の夏祭りがありました。屋台まつりでは、給食の先生が子どもたちに何が食べたいのか希望を取りながらポテトやたこ焼き、唐揚げなどの屋台が並びました。当日は子どもたちが作ったお財布を持って出発！自販機にお金を入れてジュースを買ったり、屋台でチケットを渡してポテトと交換したりしました。「美味しい～！」「おかわりいっぱいもらったよ」とどの子も楽しんでいました。また、夏祭りではポールすくいやかき氷のお店を保護者と一緒に回り、とても楽しんでいました。



屋台まつり

からあげ
ください！

ポール
すくい

夏祭り

どの
ジュースに
しようかな？

輪踊り

屋台まつり、夏祭りを経て、各クラスお店屋さんごっこが始まりました。5歳児クラスでは『自分たちもお店を出したい』という子どもたちの声から、意見を出し合い、お店を出しました。ハンバーガーや焼きとうもろこしを自分たちで作って、どのようにすればお客さんが来てくれるかをみんなで考えました。



招待状を届けよう

看板作るよ！

お店の準備OK！

「看板にポテトの絵描いたら何屋さんか分かりやすい」「飾りつけをするのも楽しいかも」などアイデアを出し合い準備していました。当日は、法被を着て元気な声で「いらっしゃいませ」とお客さんを呼んでいました。

その後、2、3、4歳児クラスでもお店屋さんごっこが広がって行き、子どもたち同士でお店屋さんとお客さんになってやり取りを楽しみました。



ポテト
どうぞ！

ぱくっ！



もったいないばあさんと考えました

環境問題について考えるきっかけになればいいなと思い、『もったいないばあさん かわをゆく』の動画を3、4、5歳児が視聴しました。男の子が、何気なく空になったペットボトル容器を川に捨てたことから、もったいないばあさんと男の子の2人の旅が始まります。そして、川に捨てられた沢山のゴミに苦しむ小さな生き物の存在を知っていきます。

動画を見て、みんなで感じたことを話し合いました



4歳児のサークルタイム

ゴミが
落ちていたら
拾う！

ゴミを見つけたら
お父さん、お母さんに
言うわ！

海の生き物がゴミ
を食べていてかわ
いそうやった



話し合いを通じて多くの子が“ゴミをどこにでも捨てるのは良くないこと”と捉えているようでした。今回はごみのポイ捨てや河川や海などの大切さについて考えることができました。家族で海に行った時などに話し合ったことや感じたことを思い出すといいなと思います。私たち一人ひとりの日々の心掛けが地球環境を守る事に繋がります。今後も子どもたちと様々な事をきっかけにして、身近な環境問題について考えることが出来たら良いなと思います。

